

すこしの工夫で驚くほど快適に!

くらしの整理収納術

1月
2月

キッチン、食品庫

家にいる時間が長い冬は、キッチン周りを見直せる時。正月に使った重箱や食器類などを片付け、食材のストックも把握する。

7月

キッチン換気扇

キッチン換気扇にこびりついた頑固な油污れを落とすには最適な時期。気温の高い夏場だからこそ、効率的に油を溶かしながら掃除できる。

12月

リビング

家族全員が笑顔で気持ち良く新年を迎えられるように、みんなが集まる場所こそ掃除&片付けでピカピカにしよう。

3月

玄関、靴

冬用の靴を片付け“靴の衣替え”を行う。梅雨前に靴の陰干しも行い、カビや悪臭を予防する。

6月

バス、トイレ、洗面所

湿度の高い時期。静電気が起きずほこりも舞わないが、湿気が籠る場所や日当たりが悪い場所はしっかり掃除してカビ対策を行う。

8月

子ども部屋

夏休みの期間に入り、家で過ごす時間も長くなる。子ども部屋は子ども自身に積極的に片付けさせるようにする。

11月

冷蔵庫

長期保存している冷凍の食品など、消費期限が切れたり、間近に迫ったりした食材は年内の内に整理。冷蔵庫も新年を迎える準備を進めておく。

4月

エアコン

寒さやわらぎ、エアコンの暖房使用もひと段落してくる時期。冬場にたまった汚れを落とし、湿度が上がる6月からの除湿、夏場の冷房の使用に備える。

5月

家の外周り

黄砂の時期が過ぎたら、家の外周りをメンテナンス。窓や網戸、バルコニーなどを掃除し、冬場に外壁や雨どいが傷んでいないかを見る。

9月

クローゼット

秋の衣替えの時期。夏場の衣類をしまい、クローゼットも片付ける。春と秋、年2回ずつ衣類を把握すれば不要な衣類購入も避けられる。

10月

納戸、押し入れ

湿気の少ない時期。納戸や押し入れに取りあえずしまったモノを広げてみて把握する。雪が降り始める前に、不要なモノを処分しよう。

12分割チェック法

1か月に1か所ずつ、12か月かけて総合的に家のメンテナンスを進める「12分割チェック法」。毎年繰り返し行うことで、そこに何があるのかしっかり把握でき、効率的な掃除法も見えてくる。振り分け例を紹介します。

今月のポイント!

- ・「1か月に1か所なら」と気持ち的にも継続しやすい。
- ・毎月、取り組むことで効率よく家を管理できる。
- ・年末の大掃除の負担も大幅に少なくなる。

教えてくれたのは…

整理収納アドバイザー&住まい方アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

